

報 道 資 料

平成27年10月16日（金）
奈良県 防災統括室 危機対策係
担 当：松山・鳥谷越
電 話：0742-27-7006
内 線：2285・2276

平成27年度 奈良県林野火災消火訓練の実施について

1. 訓練目的

林野火災時において、関係機関が緊密な連携を保ちながら迅速かつ的確な消火活動等を実施できるよう、関係機関相互の連絡体制の強化及び関係者の技術の習熟を図るとともに、県民の防火意識の高揚を図る。

2. 訓練日時

平成27年10月24日（土） 9：30～11：00

3. 訓練場所

葛城市新庄健民第2グラウンド（葛城市南藤井25）

4. 主 催

奈良県 葛城市 香芝市 上牧町 王寺町 広陵町 河合町（公財）奈良県消防協会

5. 訓練参加機関

奈良県 葛城市 香芝市 上牧町 王寺町 広陵町 河合町（公財）奈良県消防協会
奈良県広域消防組合消防本部 葛城消防署 高田消防署 香芝消防署 各消防団
陸上自衛隊第4施設団 第7施設群（以上大久保駐屯地） 第3飛行隊（八尾駐屯地）

6. 主な訓練種目

放水消火訓練、上空偵察訓練、救出・救助・救急訓練、防火帯作設訓練、残火処理訓練 等
（※ 詳細は別添「訓練タイムスケジュール」を参照）

7. 訓練実施決定について

訓練の実施又は中止について、気象状況を踏まえ、当日午前5時30分までに決定します。

8. 報道機関の取材・一般見学の要領について

別紙「報道機関の取材・一般見学の要領について」をご覧ください。

平成27年度 奈良県林野火災消火訓練タイムスケジュール

NO.	訓練種目	開始時刻	所要時間	訓練要領	実施機関	使用資機材(数量)	人員	車両
1	訓練想定発表	9:30	3分					
2	通報・指令	9:33	2分	通行人より林野火災を発見したとの119番通報を受信し、消防隊に対する林野火災第1出動指令を行う	奈良県広域消防組合	発煙筒(3)	2	
3	住民による初期消火	9:33	5分	火災を発見した通行人は、地域の住民を集めてバケツリレーにより初期消火を行う	一般住民	5t簡易水槽(1) バケツ(30)	46	
4	前進指揮所開設	9:38	5分	広範囲に及ぶ現場の統括指揮を実施するために、葛城消防署指揮隊が指揮本部を設け指揮を執る	奈良県広域消防組合	指揮車(1)、消防本部旗(1)	3	1
5	放水消火訓練(A)	9:38	10分	林野火災を覚知した消防機関は、消防部隊を出動させ、速やかに火災の状況や気象状況を把握するとともに、迅速に消火活動を行い、早期消火に努める	奈良県広域消防組合 葛城市消防団	指揮車(1)、ポンプ車(3)、 タンク車(1)、5t水槽(2)、 10t水槽(1)、発煙筒(2)	23	5
6	県・市災害対策本部設置	9:45	1分	葛城市、奈良県が災害対策本部を設置	奈良県 葛城市	看板(1)		
7	奈良県広域消防組合指揮支援隊到着 葛城市消防団指揮隊到着	9:45	3分	葛城消防署指揮隊、葛城市消防団及び奈良県広域消防組合消防本部指揮支援隊が合同で指揮本部を設け指揮を執る	奈良県広域消防組合 葛城市消防団	指揮支援車(1)、防災活動車(1)、 指揮機(1)、指揮本部旗(1)	5	2
8	奈良県防災ヘリ派遣要請 自衛隊派遣要請	9:46	1分	奈良県知事は奈良県防災ヘリによる上空偵察の実施を指示 また、災害対策基本法に基づき、葛城市長が陸上自衛隊の災害派遣要請を要望、これを受けた奈良県知事が、陸上自衛隊の災害派遣を要請	奈良県			
9	自衛隊による上空偵察訓練	9:47	4分	陸上自衛隊ヘリ「OH-6」により偵察を行い、林野火災現場での情報を収集する	陸上自衛隊第3飛行隊		2	
10	奈良県防災ヘリによる偵察・救助訓練	9:52	18分	山林内に要救助者2名が取り残されており、奈良県防災ヘリ「やまと2000」によりピックアップ救助を行う	奈良県防災航空隊		7	
11	消防による救出救助・救急搬送訓練	10:05	23分	登山者が滑落し要救助者1名が取り残されており、救助隊により救出救助活動を展開、バスケット担架で峰の上まで救出し立ち木2本に支点をとり、ロープを張り込み斜め救出にて要救助者を救出し救助隊に引継ぐ。救出された要救助者は、待機していた葛城消防救急隊に引き継がれ病院への搬送を行う。	奈良県広域消防組合	救急車(1)、 救助工作車(1)、縛帯(3) バスケット担架(1)、 バックボード(1)、 ザイルほか	8	2
12	自衛隊による偵察	10:09	6分	偵察バイクによる現場偵察及び報告	陸上自衛隊第7施設群	偵察バイク(1)	1	1
13	防火帯作設訓練	10:09	10分	山林内より発生した火災の延焼拡大を防止するため、未燃部分の草を刈取り、立木等の伐採を併せて行いながら、延焼を阻止するための防火帯を作設する	葛城市消防団	ポンプ車(3)、 水霧ホース(1)、 5t水槽(1)、草刈機(3)、 チェーンソー(3)、 ロープ(3)、ホーク(3)	15	3
14	奈良県防災ヘリによる放水	10:25	5分	奈良県防災ヘリ「やまと2000」による空中消火	奈良県防災航空隊		7	
15	中継送水訓練 放水消火訓練(B)	10:28	10分	近隣消防団による中継送水にて水利を確保し、消火を行う	葛城市消防団、香芝市消防団、 上牧町消防団、河合町消防団、 王寺町消防団、広陵町消防団	ポンプ車(6)、5t水槽(2)、 発煙筒(3)	30	6
16	残火処理訓練	10:38	10分	消火活動により消した火災現場の残火を、地上部隊により確認しながらジェットシューター等を用いて完全消火を行う	葛城市消防団	ポンプ車(2)、 ジェットシューター(18)、 ウォーターチャージャー(1)、 スコップ(5)、 バケツ(3)	20	1
17	前進指揮所解散	10:48	1分		奈良県広域消防組合 葛城市消防団	指揮車(1)、消防本部旗(1)	-	-
18	県・市災害対策本部閉設	10:49	1分	葛城市、奈良県が災害対策本部を廃止(閉設)	奈良県 葛城市			
-	閉会式	10:50	10分	(1) 人員報告 (2) 講評 (3) 挨拶	葛城市消防団長 奈良県副知事 葛城市長/奈良県消防協会長	訓練参加人員・車両合計	169名	21台

訓練項目色分け凡例・・・無色：消防訓練 緑色：陸上自衛隊訓練 灰色：アナウンスによる状況説明

報道機関の取材・一般見学の要領について

◆ 共通

- 報道機関・一般見学用として駐車場を設けています。別添「訓練会場広域案内図」及び「駐車場地図」を参考に会場にアクセスしてください。
- 駐車場に限りがありますので、できるだけ乗りあわせにより台数を減らしてご来場ください。ご理解とご協力をお願いします。
- 見学及び取材は所定のエリアからとなります。スタッフの指示に従ってください。座席については、報道機関、一般見学者とも設けておりません。

◆ 一般見学者

- 「受付テント」へお越しいただき、リーフレットを受け取ってください。

◆ 報道機関

- 取材の際、いったん「受付テント」へお越しいただき、担当職員（松山・鳥谷越）までお声がけください。あわせてリーフレットもお渡しします。
- 会場付近で大型の撮影機材の積みおろし等が必要な場合は、別途ご相談ください。

